

牧場・乳業ふれあい体験事業・出前授業

令和3年4月1日
一般社団法人 北海道乳業協会

目 的

学校給食用牛乳（小・中学校・特別支援学校）に対する効果効用への理解を深めるため、牧場・乳業ふれあい体験事業及び出前授業を支援する。

1 対象者

道内の児童・生徒・引率の先生

*特別支援学校においては、保護者及び介助者も対象とする。

2 対象となる経費

① 認証牧場での体験学習費（1名につき千円以内）

認証牧場：認証規程の条件（トイレ・手洗い場の設置・保険加入の義務）を満たした牧場

② ファシリテーターによる学校への出前授業（1回当たり5千円以内）

ファシリテーター：酪農体験を通じて感じた子供たちの感情に触れ、それを確認したりすることで、「食やいのちの大切さ」を自らが気づき、発見できるように働きかける活動。その活動を行う人のことをいう。

なお、酪農教育ファーム推進委員会が実施する認証研修会を受講し、認証された人をファシリテーターとする。

3 実施期間

令和3年度（単年度とする）

4 助成額

1学校当たり10万円までを限度とする。

5 必要書類の整理

- ① 実施計画書（別紙様式第1号）及び完了報告書（別紙様式第3号）
- ② 事業を実施した際の写真
- ③ 請求書（当協会より学校へ支払い後、学校から牧場へ支払うことをイメージ）
- ④ 実施した月日、学校名、人数、牧場名、ファシリテーター名がわかるもの
- ⑤ 感想文等（児童・生徒・学校職員等）
- ⑥ 振込先
- ⑦ 当協会が必要と認めたもの

6 対象とならないもの

- ・道外での実施

7 その他

- ・牧場・乳業ふれあい体験事業を実施するため、助成を希望する学校は、「牧場・乳業ふれあい体験事業・出前授業実施申込書」に必要事項をご記入のうえ、一般社団法人北海道乳業協会へFAXにてお申し込みください
- ・当協会の予算範囲内とする
- ・一問一答に詳細が載っていますのでご確認ください